
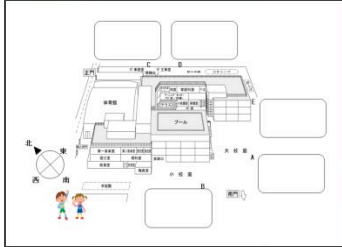


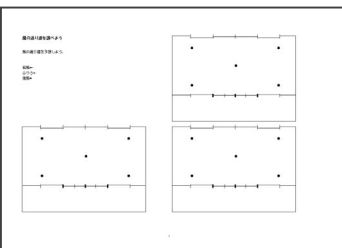


## 5年 風の道を探せ！（風通しと建物）

時間数・教科	全5校時（理科・家庭科＋総合）		
実施時期	6月～9月、夏休み前が望ましい		
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物方位や扉・窓の配置、通風行為によって風を通せることを校舎で体感し、自然を利用した快適な暮らしについて考える。</li> <li>・自然現象を理解しながら、学校や家庭での通風行動（冷房の負担を軽減する、新鮮空気に入れ替える）の大切さに気づき、身近な環境行動につなげる。</li> </ul>		
関連単元	1)理科：5年「天気の様子・気温の測定」の風の観察に対応可能。6年「私たちの生活と環境」にも密接に関係。 2)図工・国語：創作的意欲や考えをまとめる力、情報発信について学ぶ機会にもつながる。 3)家庭科：6年「清潔な住まい」の中で生活に活かせる風通し（通風）の理解と実践につなげられる。		
内容	時間 /教科	活動項目	実施の様子
	1校時 /理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 風向・風速計（例：牛乳魚）を作成して、風をキャッチする方法を知る。</li> </ul>	 
	1校時 /理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 校庭や建物周りの風が時間や場所で異なるという風の特徴に気づく。</li> <li>・自作の風向・風速計を使って、風を観察する。</li> <li>・観察した結果は1枚の地図にまとめて、皆で観察結果について話し合う。</li> </ul>	  
	2校時 /総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教室の中に吹き抜ける風を体感・観察して、風通し（通風）の特徴に気づく（夏に涼しい住まい方を体験的に知る）</li> <li>・天井に5か所とベランダ数か所にすずらんテープを垂らし、風の動きを確認。</li> <li>・風を通すため、扉と窓の開け閉めする場所を予想してから、確かめる。</li> </ul>	 
	1校時 /総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● まとめ：風を利用した快適に過ごす方法を知る、実践に繋げる。</li> <li>・屋外・室内の風について観察した結果（マップ、シート）を使って、振り返る。</li> <li>・種明かしを聴き（10分：パワーポイント）、風を防ぐ・生活に活かす方法を学ぶ。</li> <li>・自分達にできる、夏の過ごし方を考え・発表する。</li> </ul>	